



たんぽぽ通信

武蔵村山病院 病児保育室「たんぽぽ」



2025年3月

たんぽぽ
通信って？

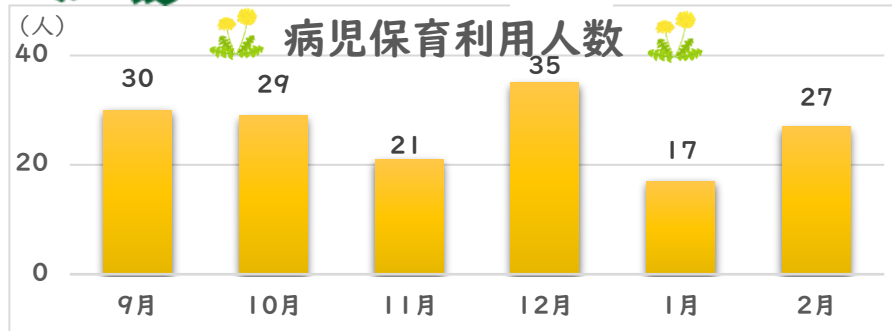
「たんぽぽ通信」は、病児保育室「たんぽぽ」から、市内の教育・保育施設へ向けて情報を発信していくお便りです。みなさまのお役に立つ情報を提供していきます。



2024年9月～2025年2月の利用実績

2024年9月～2025年2月までのたんぽぽ保育室利用人数は右表の通りです。

12月が最も多くのお子さんが病児保育室を利用した月でした。



急性胃腸炎について

急性胃腸炎は、経口・接触を通じて広がりやすい病気です。潜伏期間は1～3日程度で、その後に発熱・嘔吐・下痢・腹痛などの症状が現れます。

当施設では、1月に急性胃腸炎でお預かりするお子さんが多くいらっしゃいました。

感染拡大を防ぐためにできること

①トイレ後は便座のフタを閉めて流す

感染者の排便後、ウイルスが広がることを防ぐため、便座のフタを必ず閉めて流すようにしましょう。

②消毒を徹底する

アルコール消毒ではウイルスを防ぐことができません。便や嘔吐物を片付ける際には、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムを使った消毒を行いましょう。



③基本の手洗い・うがいを徹底

お子さんと一緒に手洗い・うがいをしっかりと行い、感染予防に努めてください。



4月は入学や進級の季節ですので、新しい環境に備え体調を整えてきましょう。



【お問い合わせ】武蔵村山病院 3C小児科病棟 042-566-3367（日曜日～土曜日 8:00～17:00）

